

平成22年10月26日

J R 北海道小樽駅

JR小樽駅では北海道鉄道130周年を記念し、2つのイベントを開催します！

その1 JR小樽駅に懐かしの立ち売りが復活し、駅弁を販売します！

平成22年11月28日、北海道の鉄道が開業しおかげさまで130周年を迎えます。

JR小樽駅、株式会社小樽駅構内立売商会では、これを記念し、130周年記念駅弁「明治の汽笛」を販売します。なお、販売の際には、懐かしの立ち売りにて販売いたします。

この駅弁は、当時の弁当の復刻でもあり、当時ごちそうだったおこわを現代風にアレンジしています。おかずには、ニシンやヒル貝（ムール貝）など鉄道開業当時小樽でたくさんとれた食材を使用し、大変懐かしく仕上がっています。

北海道の鉄道と縁が深い小樽にお越しいただいた際には、懐かしの立ち売りの駅弁を是非ともこの機会にお買い求めください。

| | |
|-------|---|
| 名 称 | 北海道鉄道開業130周年記念弁当「明治の汽笛（めいじのきてき）」 |
| 発 売 日 | 平成22年11月27日（土）、11月28日（日）の2日間の限定販売 |
| 発売時間 | 両日9：00～15：00まで |
| 金 額 | 1個 850円 |
| 販売方法 | 両日限定で4番ホームにて、懐かしの立ち売りを復活し、販売します。 駅構内のキヨスクでは販売いたしません。 |
| そ の 他 | 両日合わせて限定130個のため、期間中でも無くなり次第終了となります。 |



【メニュー一例】

- ・かにちらしの笹の葉巻き（いくら添え）
- ・くりおこわ
- ・小樽産にしんと蒨の煮物
- ・ヒル貝（ムール貝）
- ・大根の含め煮
- ・細竹といんげんの煮物
- ・すり身とおくらのしそ巻き揚げ



その2

JR小樽駅で「オリジナル台紙付きKitaca」を販売します！

JR小樽駅では北海道鉄道開業130周年を記念し、期間限定、数量限定で「オリジナル台紙付きKitaca」を発売しますので、この機会に是非お買い求め下さい。

名 称 オリジナルKitaca台紙
発 売 日 平成22年11月1日(月)より11月28日(日)までの限定販売
発売枚数 限定130枚
金 額 1枚 2,000円
そ の 他 枚数限定のため、無くなり次第終了となりますので、ご了承ください。
当イベントは、小樽駅のみどりの窓口にて記名または無記名Kitacaをお買い求めいただいたお客様を対象にしております。また、郵送販売は行っておりません。

